**『中学道徳 あすを生きる』教科書検討の観点からみた特色**

プ…プラットホーム，参…参考，私…私の生き方，頭…巻頭，末…巻末

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **１　教育基本法との関連** | | |
| **同法第二条**  **【第一号】**  **幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うこと。** | ●教材で扱う題材は，**発達の段階**を踏まえながら，家庭，学校，社会などの幅広い分野のものがバランスよく採用されている。 | 1年p.128 24家族と支え合うなかで  2年p.30 5五月の風―カナ―  3年p.158 29町内会デビュー　など |
| ●教科書の巻頭には，**道徳的価値の一覧**や**学び方**が配置され，生徒が主体的に，かつ見通しをもって道徳科の学習に取り組めるよう配慮されている。 | 全学年p.2 道徳科で学ぶこと  p.3 道徳科での学び方 |
| ●**問題解決的な学習**や**体験的な学習**に適している教材には，**「学習の進め方」**を示すページを提示しており，豊かな情操と道徳心を培うための道筋として参照できるように工夫されている。 | 1年p.64 10あったほうがいい？ 　学習の進め方  3年p.18 3出迎え三歩，見送り七歩 学習の進め方　など |
| ●教材で学習する内容について，より**多面的・多角的**に考え，**補充的・発展的な学習**ができるよう，関係する教材の前後に「プラットホーム」「参考」「私の生き方」という**教材外のコラム**が適宜配置されている。 | 1年p.34 プ「いじめ」って何？  2年p.27 参盲導犬になるまで  3年p.8 私さだまさしさんからあなたへ　など |
| **【第二号】**  **個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うこと。** | ●「自律の精神を重んじ，自主的に考え，判断し，誠実に実行してその結果に責任をもつこと」という道徳の基本を踏まえるとともに，自分自身のもち味をよりよい方向へと磨きをかけることで，**個性を生かし伸ばしていく**ことを支援するための適切な教材が配置されている。 | 1年p.164 31裏庭でのできごと  2年p.92 17「自分」ってなんだろう  3年p.72 12新しい夏のはじまり　など |
| ●個人の価値の尊重という観点から，**「いじめ問題」**を重点的に取り上げ，**複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「『いじめ』と向き合う」を年間に複数配置**して，集中的かつ継続的に考えられるように配慮されている。 | 1年p.28 「いじめ」と向き合う  1年p.30 5さかなのなみだ  1年p.34 プ「いじめ」って何？  1年p.36 6近くにいた友  1年p.42 プ怒りの感情と上手につき合おう  1年p.44 7トマトとメロン　など |
| ●**キャリア教育**や**「社会に開かれた教育課程」**の理念を踏まえ，勤労の尊さについて多面的・多角的に考えられるよう，**複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「よりよい社会と私たち」が年間に複数配置**されている。  ●さまざまな職業の人の生き方を取り上げることで，生徒が**現実味**をもって考えられるように配慮されている。 | 2年p.10 よりよい社会と私たち  2年p.12 2おばちゃんのくれた“おまじない”  2年p.16 3挨拶は言葉のスキンシップ  2年p.20 プ直撃　仕事インタビュー！  など |
| **【第三号】**  **正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。** | ●**人間尊重，人権尊重の精神**に基づき，**インクルーシブ**の考え方や**多様性**を尊重してあらゆる差別や偏見をなくし，公平で公正な**共生社会**の実現に積極的に努めようとする心を育て，自他の権利の尊重と，義務を果たす大切さについて考えられる教材が配置されている。  ●**「いじめ問題」**についても，**人権尊重**の視点から重点的に扱われている。 | 1年p.100 18公平と不公平  1年p.104 19違いを乗り越えて  2年p.40 7リスペクト　アザース  2年p.44 プ人権課題への取り組み  3年p.68 11 No Charity, but a Chance!  3年p.92 15命の大切さ　など |
| ●自分も**社会の一員**であるという**公共の精神**の自覚を深め，積極的に**社会参画**や**社会連帯**に努める態度が養えるように， **複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「よりよい社会と私たち」が年間に複数配置**されている。 | 3年p.114 19電車の中で  3年p.118 20自分・相手・周りの人  3年p.122 21失った笑顔を取り戻す  など |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **【第四号】**  **生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うこと。** | ●**「生命の尊さ」**を重点内容項目として設定し，全学年に3教材ずつ配置することで，連続性や有限性，社会的関係性や他の生命との関係性など，より多面的・多角的に**自他の生命**について考えられるように配慮されている。 | 1年p.50 8ばあば  2年p.22 4最後のパートナー  3年p.48 8エリカ―奇跡のいのち―　など |
| ●**自然**との関わりを深く認識することをとおして，有限である人間の存在と，自然の中で生かされていることを自覚させ，そのような人間が，自然に対して謙虚に向き合うことの大切さを理解できるようにしている。 | 1年p.160 30オーロラ  ―光のカーテン―  2年p.86 16樹齢七千年の杉  3年p.130 23風景開眼　など |
| ●自ら**環境保全**の活動に参加するなどして，生徒自身の生活に結びつけ，自分のできる範囲で貢献しようとする態度を育成できるような教材が選ばれている。 | 1年p.120 22木の声を聞く  2年p.132 26よみがえれ，えりもの森  2年p.138 環境保全と持続可能な社会  3年p.126 22「川端」のある暮らし　など |
| **【第五号】**  **伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。** | ●我が国と郷土の発展と，**伝統と文化**の育成・継承に尽くした**先人**の努力とその精神に触れるとともに，生徒たち自身に新たな文化の創造と，我が国と郷土の発展に寄与する責務があることを自覚できる教材が選ばれている。 | 1年p.182 34「肝心」のバスガイド  2年p.180 34包む  3年p.78 13「稲むらの火」余話  など |
| ●国際的視野に立ち，日本人としての自覚をしっかりもって**国際理解**に努めるとともに，他の国や地域がもつ独自の文化や伝統，歴史を尊重しようとする態度を育成することから，**平和な国際社会**の実現のために貢献できることは何かを考えられるように工夫されている。 | 1年p.72 12花火に込めた平和への願い  2年p.54 10海と空―樫野の人々―  3年p.44 7命のトランジットビザ  など |
| **２　学校教育法との関連** | | |
| **学校教育法に適合しているか。** | **生涯にわたり学習する基盤が培われるよう，基礎的な知識及び技能を習得させるとともに，これらを活用して課題を解決するために必要な思考力，判断力，表現力その他の能力をはぐくみ，主体的に学習に取り組む態度を養うことに，特に意を用いなければならない。**（学校教育法　第三十条第二項） | |
| **(1)**  **基礎的な知識及び技能を習得させるための工夫はあるか。** | ●教科書の巻頭で，道徳科の学習意義や内容，方法が理解できる**オリエンテーションページ**が設けられている。  ●教材の冒頭に**主題名**を示すことで，毎授業で学習のねらいが達成できるよう配慮されている。  ●**コラム**では，教材に関する話題を扱うことで知識や技能を補い，より深く考えられるように工夫されている。 | 全学年p.2 道徳科で学ぶこと  p.3 道徳科での学び方  全学年 全教材冒頭の主題名  全学年 全コラムを通して |
| **(2)**  **(1)を活用して課題を解決するために必要な思考力，判断力，表現力等の能力をはぐくむための工夫はあるか。** | ●全学年，6教材ずつ**「学習の進め方」**が設定されており，**問題解決的な学習**や**体験的な学習**の手法を用いた学習ができるように工夫されている。それぞれの学習過程の中で，自分の考えを深めたり，友達と話し合ったり，発表や演技をしたりする活動例が，適切に示唆されている。  ●上記のような活動例がイメージしやすいように，生徒の活動の様子が**写真**によって示されている。 | 全学年 学習の進め方  （各学年もくじの教材名の下にマークを付けている） |
| **(3)**  **主体的に学習に取り組む態度を養うための工夫はあるか。** | ●生徒が興味・関心をもって学習できるよう，身近な生活場面から文学作品まで**多岐にわたる教材**が選ばれている。  ●教材の末尾に**2つの発問例**が生徒の疑問として示され，生徒が主体的に学習を進められるよう工夫されている。 | 全学年 全教材を通して  全学年 考えてみよう  自分に＋1 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **３　学習指導要領との関連①** | | |
| **(1)**  **学習指導要領の目標に適合しているか。** | **第1章総則の第1の2の(2)に示す道徳教育の目標に基づき，よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため，道徳的諸価値についての理解を基に，自己を見つめ，物事を広い視野から多面的・多角的に考え，人間としての生き方についての考えを深める学習を通して，道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を育てる。**（中学校学習指導要領「第３章 特別の教科 道徳」の「第１ 目標」） | |
| ●学習指導要領で育成が目指されている資質・能力の**「三つの柱」**を踏まえ，道徳科の目標である道徳性の育成に資するよう，生徒の心身の発達の段階や特性，学校や地域の実態を考慮して指導できるように配慮されている。 | 全学年 全教材を通して |
| **①道徳的諸価値についての理解に配慮されているか。** | ●巻頭のオリエンテーションの**「道徳科で学ぶこと・道徳科での学び方」**では，生徒が**「考え，議論する道徳」**の**基礎・基本**として理解しやすいよう，道徳的諸価値や学習方法などが**視覚的**に示されている。（**「知識及び技能」**関連） | 全学年p.2 道徳科で学ぶこと  p.3 道徳科での学び方 |
| ●各教材の冒頭に**主題名**を明示し，生徒が自分との関わりで道徳的価値について理解できるよう配慮されている。 | 全学年 全教材を通して |
| **②自己を見つめ，物事を広い視野から多面的・多角的に考えるための工夫がなされているか。** | ●**問題解決的な学習**や**体験的な学習**に適する教材に配置された**「学習の進め方」**では，**写真**で**対話的・協働的**な学習場面が例示され，生徒が多面的・多角的に学習できるよう工夫されている。（**「思考力，判断力，表現力等」**関連） | 1年p.26 4「愛情貯金」をはじめませんか 学習の進め方  2年p.78 14ヨシト 学習の進め方　など |
| ●**別冊「道徳ノート」**には，**自分の考えを書く欄**や**友達の意見や話し合いをメモする欄**があり，広い視野から自己を見つめられるように工夫されている。 | 全学年 道徳ノート  全教材を通して |
| **③人間としての生き方についての考えを深めるための工夫がなされているか。** | ●生徒が人間としての生き方について教師と共に深く考え，**人間としてよりよく生きる喜び**や**勇気**が得られるように，身近な人物から先人までの，悩みや葛藤などの心の揺れや，それを乗り越える強さや気高さなどの**多様な生き方**が扱われている。（**「学びに向かう力，人間性等」**関連） | 全学年 全教材を通して |
| **④道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を育てるための工夫がなされているか。** | ●各教材の末尾には，「考えてみよう」と「自分に＋１」の**2つの発問例**が設定されている。**「考えてみよう」**は，その教材のねらいに到達するための発問例で，この発問をもとに考えることで道徳的判断力，心情，実践意欲と態度を育てられるように工夫されている。 | 全学年 全教材を通して |
| ●**「自分に＋１」**は，授業で学んだことを**「前向きに自分に生かす」**ための発問例で，この発問によって，特に道徳的判断力や実践意欲と態度の育成が期待できる。 | 全学年 全教材を通して |
| **(2)**  **生徒が自らを振り返って成長を実感したり，これからの課題や目標を見つけたりできるような工夫や，評価の具体的な手立てはあるか。** | ●**別冊「道徳ノート」**に自分の考えなどを書くことで，道徳科の学びを積み重ね，生徒が**自らの成長を実感**し，**自分の生き方に自信や誇りがもてる**よう配慮されている。  ●**別冊「道徳ノート」**を活用することで，**生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子**を継続的に把握でき，**評価**を**計画的・発展的**に行うための手立てが用意されている。 | 全学年 道徳ノート  全教材を通して |
| ●教材以外に多種多様な**コラム**が掲載されており，学習内容を**補充・発展**させ，**他教科等との関連**やこれからの**実生活**に生かすことができるように工夫されている。 | 1年p.12 プ君の心を打つ言葉  2年p.59 参日露友好のかけ橋  3年p.61 参よりよく生きる　など |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **(3）**  **生徒が主体的に道徳性を養うための指導への配慮がなされているか。** | ●学習の流れ…**「考え，議論する道徳」**の実現のため，授業の導入から終末まで，生徒の思考の流れに沿った示唆や発問により，**自発的な思考**を引き出す配慮がなされている。  ①**主題名**の提示…各教材の冒頭に，ねらいとする主題名が掲載されているため，生徒が**見通し**をもって**主体的**に学習に取り組めるよう配慮されている。  ②**「考えてみよう」**…教材のねらいに迫る「**考える価値のある」**発問例が示されている。  ③**「自分に＋１」**…授業で学んだことを**「前向きに自分に生かす」**ための発問例で，道徳的価値を自分との関わりで理解し，**これからの生徒自身の生き方**に生かしていけるよう配慮されている。  ●キャラクター…生徒の目線で疑問に思ったこと，考えてみたいことを投げかけるための中学生キャラクターが登場し，生徒が**主体的**に学んでいく様子が示されている。 | 全学年 全教材を通して |
| **(4)**  **多様な考え方を生かすために，言語活動の充実への配慮がなされているか。** | ●**「考え，議論する道徳」**や**対話的・協働的な学び**の実現のため，ペアトークやグループトークの学習形態や，ふせんやホワイトボードを活用したより効果的な議論の方法が「学習の進め方」の**「学習を深めるヒント」**などで示されており，**話すことや聞くこと**が大切にされている。 | 1年p.158 29自分だけ「余り」になってしまう…… 学習の進め方  3年p.32 5卒業文集最後の二行 学習の進め方　など |
| ●**別冊「道徳ノート」**を活用することで，生徒が自ら考え議論し，新しく発見した道徳的価値の理解や，他者から学んだ内容を書き留めたり，振り返ったりすることができ，**書く活動の充実**が図れるように工夫されている。  ●**友達の意見や話し合いをメモする欄**も設けられ，**多面的・多角的**に考えられるように配慮されている。 | 全学年 道徳ノート  全教材を通して |
| **(5)**  **問題解決的な学習や体験的な学習などの多様な学習方法を取り入れ，**  **主体的・対話的で深い学びが実現できるように工夫されているか。** | ●**問題解決的な学習**…問題解決的な学習に適した教材には**「学習の進め方」**が設定され，**主体的**に問題をつかみ，**対話的**に学習できるよう工夫されている。**問題解決的な学習のステップ**として，「問題把握」→「自力解決」→「集団検討」を採用し，**主体的・対話的で深い学び**となるよう配慮されている。  ●一部の「学習の進め方」の**「学習を深めるヒント」**には，**考えを深める視点**が示され，より**多面的・多角的**に，**深い学び**が得られるよう工夫されている。 | 1年p.170 31裏庭でのできごと 学習の進め方  2年p.172 32足袋の季節 学習の進め方  3年p.108 17二通の手紙 学習の進め方　など |
| ●**道徳的行為に関する体験的な学習**…体験的な学習に適しした教材には**「学習の進め方」**が設定され，中学生の発達の段階に合った**無理のない体験的な学習**が示されている。**活動例の写真**を多く提示し，生徒の配置や必要な小道具，配慮事項などを具体的に示しているため，実際の授業場面がイメージしやすいように配慮されている。  ●一部の「学習の進め方」の「学習を深めるヒント」には，**演技をする際，見る際のポイント**などが示され**，主体的・対話的で深い学び**が実現できるよう工夫されている。 | 1年p.40 6近くにいた友 学習の進め方  2年p.96 17「自分」ってなんだろう 学習の進め方  3年p.168 30一冊のノート 学習の進め方　など |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **３　学習指導要領との関連②** | | |
| **(6)**  **現代的な諸課題に関する内容が適切に扱われているか。**  **①いじめの防止** | ●**「いじめの未然防止」**が全学年で最重要テーマとして設定され，**複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「『いじめ』と向き合う」**を年間に複数配置して，集中的かつ継続的に考えられるように配慮されている。  ●ユニットには，いじめを**直接的**に扱った教材と，「向上心，個性の伸長」などの内容項目に属する**間接的**な教材もあり，総合的に生徒の心を育てられるように配慮されている。  ●ユニットには，いじめ防止に関わる**知識**のコラムとコミュニケーション**スキル**のコラムの2種類があり，特別活動などと関連していじめの防止に資する構成になっている。 | 3年p.24 「いじめ」と向き合う  3年p.26 5卒業文集最後の二行  3年p.34 プ私たちは，なぜ人を攻撃するの？  3年p.36 6違うんだよ，健司  3年p.42 プお互いを大切にするコミュニケーション　など |
| **②安全の確保** | ●**防災**，**生活安全（防犯）**，**交通安全**の観点を含む教材やコラムが，発達の段階に応じて適切に掲載されている。  ●特に防災については，**阪神・淡路大震災**や**東日本大震災**などから**防災・安全教育**への関心や必要性が高まっていることを踏まえ，将来，生徒一人ひとりが災害を乗り越え次世代の社会を形成していくことができるよう，多くの題材を掲載し，関心を高める工夫がされている。 | 1年p.66 11疾走，自転車ライダー  1年p.70 プ毎日を安全に過ごすために  2年p.154 30避難所にて  2年p.158 プつながりを減災に生かすために  3年p.78 13「稲むらの火」余話  3年p.84 プ自分の命を守るために　など |
| **③情報モラル，情報活用能力の育成** | ●**全学年で情報モラルに関わる教材やコラムを掲載**し，**情報社会の倫理**や**情報セキュリティ**などに関わる内容について，発達の段階に応じて「友情，信頼」「遵法精神，公徳心」「相互理解，寛容」など多様な内容項目の教材から総合的に学習できるよう工夫されている。  ●コラムでは，インターネットや**SNS**の特長や注意点などが取り上げられ，**教科等横断的**な**情報活用能力の育成**および**プログラミング教育**に資するよう配慮されている。 | 1年p.94 17使っても大丈夫？  1年p.98 プ違いを意識したコミュニケーション  2年p.80 15ネット将棋  2年p.84 プインターネットでの情報発信  3年p.86 14言葉の向こうに  3年p.90 プよりよい情報社会へ　など |
| **④科学技術の発展と生命倫理との関係** | ●生命倫理をめぐっては多様な道徳的価値に関わる葛藤があるため，発達の段階に配慮しながら，適切な教材が配置されている。 | 2年p.160 31命を見つめて―猿渡瞳さんの六百四十六日―  3年p.136 24臓器ドナー　など |
| **⑤社会の持続可能な発展（ESD，SDGs）** | ●社会の持続可能な発展をめぐっては，**生命**，**人権**，**環境**，**平和**などさまざまな問題があるため，**ESD**，**SDGs**の理念を参考に，生徒が**グローバルな視野**をもち，**よりよい社会の創造**について考え，諸課題を解決しようとする意欲が育めるような教材が選ばれている。  ●これらの諸課題には多様な見方・考え方があるため，多様な見方のできる題材を扱う，話し合い活動を促すなど，一面的な理解に陥らないように配慮されている。 | 1年p.108 地球で分かち合う，幸せな未来  1年p.114 21富士山から変えていく  2年p.60 11美しい鳥取砂丘  2年p.138 環境保全と持続可能な社会  3年p.126 22「川端」のある暮らし  3年p.150 27本とペンで世界を変えよう　など |
| **⑥キャリア教育，社会に開かれた教育課程** | ●**SDGs**や**キャリア教育**，**「社会に開かれた教育課程」**の理念を踏まえ，生徒が就業を含む**将来の生き方**や**社会への参画**について多面的・多角的に考えられるよう，**複数の教材とコラムを組み合わせたユニット「よりよい社会と私たち」**が年間に複数配置されている。  ●このユニットによって，生徒が学習内容を**実生活**に生かし，**社会問題への関心**を高められるよう工夫されている。 | 3年p.56 よりよい社会と私たち  3年p.58 9私も高校生  3年p.61 参よりよく生きる  3年p.62 10あるレジ打ちの女性  3年p.68 11 No Charity, but a Chance!  3年p.72 12新しい夏のはじまり　など |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **⑦伝統文化教育，国際理解教育** | ●発達の段階に合わせて，郷土の身近な教材から世界規模の教材まで各学年にバランスよく配置され，それぞれの学年でのねらいが達成できるよう配慮されている。 | 2年p.64 12和樹の夏祭り  3年p.44 7命のトランジットビザ　など |
| **⑧その他の諸課題** | ●食育・健康教育，消費者教育，法教育などの現代的な諸課題についても，教材やコラムで適切に扱われている。 | 1年p.58 9ふれあい直売所  2年p.154 30避難所にて  3年p.110 18独りを慎む　など |
| **(7)**  **地域性に配慮するとともに，多様な教材が扱われているか。** | ●**北海道から沖縄県まで**，全国各地の魅力的な題材が教材・コラム化されており，生徒が興味をもって学習できるよう工夫されている。地域教材の活用や開発にも配慮され，また，生徒が**自分たちの地域の魅力**を発見し発展に尽くそうとする意欲が育めるように配慮されている。 | 1年p.90 16震災を乗り越えて―復活した郷土芸能―  1年p.182 34「肝心」のバスガイド  2年p.132 26よみがえれ，えりもの森  3年p.126 22「川端」のある暮らし　など |
| ●**「生命の尊厳」「社会参画」「自然」「伝統と文化」「先人の伝記」「スポーツ」「情報化への対応」**などの多様な教材が**全学年**で扱われている。特に「スポーツ」では，**東京2020オリンピック・パラリンピック**につながる教材が**全学年**に掲載されている。 | 1年p.176 33緑のじゅうたん  2年p.6 1自分の弱さと戦え  3年p.10 2銀メダルから得たもの  3年p.122 21失った笑顔を取り戻す　など |
| **(8)**  **家庭や地域社会との連携に配慮されているか。** | ●「道徳科」がどのような教科なのか，またこの教科書でどのようなことを学ぶのかを巻頭や巻末でメッセージ性をもって伝え，**学校・家庭・地域の連携**を示唆している。 | 全学年p.2 道徳科で学ぶこと  p.3 道徳科での学び方 |
| ●**別冊「道徳ノート」**には**保護者記入欄**も用意されており，家庭との連携が大切にされている。 | 全学年 道徳ノートp.40  道徳科で学んだことを振り返ってみよう |
| **(9)**  **道徳科を要に，他教科等への広がりを考慮した扱いになっているか。** | ●発達の段階への配慮とともに，学校生活の目標や学校行事，伝統的な行事，他教科の学習などの，**他教科等の内容および実施時期との関係**を考慮して**教材配列**がなされている。これによって，教育活動全体を貫く「要」としての**道徳科の特質**を生かして，**カリキュラム・マネジメント**ができるように配慮されている。  ●2年生では**職場体験学習**に関連して教材やコラムを複数配置するなど，特別活動などでの多様な**体験活動を生かした道徳科の授業**が実施できるように工夫されている。 | 全学年 頭もくじ  2年p.92 17「自分」ってなんだろう  2年p.98 18小さな工場の大きな仕事  2年p.102 19体験ナースをとおして  2年p.106 20行動する建築家　坂　茂　など |
| ●**教科横断的な視点で資質・能力を育む**ことができるよう，また各教科等における道徳教育の指導を，道徳科において補ったり，深めたり，統合・発展させたりすることができるように，巻末に**他教科等との関連**が示されている。 | 全学年 末内容項目別教材一覧 |
| **(10)**  **生徒の興味・関心を引き出し，持続させる工夫はなされているか。** | ●身近な生活場面や活躍中のスポーツ選手の教材，漫画形式やグラフを扱う教材など，多岐にわたる教材で生徒の**学習意欲**を喚起できるよう工夫されている。 | 1年p.94 17使っても大丈夫？  2年p.120 23初心  3年p.118 20自分・相手・周りの人　など |
| ●全学年，もくじに**QRコード**を表示し，インターネット上に用意された**教科書QRコンテンツ**（参考画像や動画など）を閲覧することで，生徒が興味・関心をもち，また家庭での**自主学習**ができるよう配慮されている。 | 全学年 頭もくじ |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **４　構成・配列** | | |
| **(1)**  **発達の段階に即して道徳性を育成できるように，教材が系統的・発展的に配列されているか。** | ●発達の段階や，学校生活および他教科等の内容や時期との関係，内容項目間の関連を考慮し，**「『いじめ』と向き合う」「よりよい社会と私たち」の重要なテーマ**では，**複数の教材やコラムがユニット化**され，**年間に複数配置**されている。これにより１年間の学習の流れを重視しながら，より**深い学び**が得られるように工夫されている。  ●特に**「いじめ問題」**については，各種調査データを参考に，**いじめが発生しやすい学年や時期にあわせてユニットを配置**するなど工夫されている。 | 2年p.28 「いじめ」と向き合う  2年p.30 5五月の風―カナ―  2年p.34 6五月の風―ミカ―  2年p.38 プ自分の考え方を見つめよう  2年p.40 7リスペクト　アザース  2年p.44 プ人権課題への取り組み　など |
| ●その他**「いのちの大切さ」「安全に生きる」「情報モラル」**などの重要なテーマについても，全学年で**系統的・発展的**に学習できるよう配列されている。 | 1年p.110 20あふれる愛  2年p.106 20行動する建築家　坂　茂  3年p.86 14言葉の向こうに　など |
| ●中学校3 年間の発達の段階を考慮し，**系統的・発展的**に学習できるよう**各学年のテーマ**を設定している。  **1年**…新しい自分と**「であう」**（**自己理解**の深化，**自尊感情**の育成）  **2年**…人との関係を**「みつめる」**（**社会参画の意識**と**自己有用感**の育成）  **3年**…よりよい人生を**「ひらく」**（**公共の精神**や**国際社会への意識**，**誇りと志のある生き方**の育成） | 全学年 頭前見返し |
| ●**キャリア教育**の理念に配慮した小，中，高等学校などの**校種間連携**についても，教材の選定や配列において工夫が加えられている。特に3年生では，**参政権**に関わる教材や高等学校の**新教科「公共」への接続**を意識したコラムを掲載するなど工夫されている。 | 1年p.82 14私らしさって？  3年p.170 31サトシの一票  3年p.174 プよりよい社会について考えてみよう　など |
| **(2)**  **内容項目の分量が適切に配分されているか。** | ●学習指導要領の内容項目が過不足なくおさえられているとともに，**重点項目**には**複数の教材**が掲載されている。 | 全学年 末内容項目別教材一覧 |
| ●各学年とも35 の教材がバランスよく掲載されており，各学校で年間指導計画を検討する際には，**教材の差し替え**や**自主教材の開発**に役立てることができる。 | 全学年 頭もくじ |
| **(3)**  **学習のねらいが明確に示され，問題解決的な学習など多様な指導方法に取り組めるよう配慮されているか。** | ●すべての教材の冒頭に**主題名**が記載され，生徒が**見通し**をもって**主体的**に学習できるように配慮されている。  ●生徒の発達の段階に即し，**ねらいを達成するのにふさわしい発問**が掲載されている。 | 全学年 全教材を通して |
| ●**問題解決的な学習**や**体験的な学習**を実施するための手厚い配慮が施されている。 | 1年p.102 18公平と不公平 学習の進め方  2年p.184 34包む 学習の進め方　など |
| ●**別冊「道徳ノート」**では，基本的に**発問欄が空欄**になっているため，生徒の実態に応じた発問を設定するなど，**柔軟で自由な取り扱いができる**よう工夫されている。 | 全学年 道徳ノート  「学習の進め方」を配置していない教材 |
| ●**別冊「道徳ノート」**は，授業者を**ワークシート作成の負担から解放**するとともに，共通の学習の土台として，**情報共有**や**学習内容の保障**にも資するものとなっている。 | 全学年 道徳ノート  全教材を通して |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 教科書検討の観点 | 『中学道徳　あすを生きる』の内容の特色 | 主な関連ページ |
| **５　正確性及び表記・表現** | | |
| **(1)**  **生徒の発達の段階に応じた活字の大きさ・文字数・文章表現等がなされ，平易で理解しやすいように工夫されているか。** | ●文字の大きさや文字数は適切で，平易な文章表現である。  ●漢字は，原則として中学校で学ぶ漢字までを使用し，中学校で学ぶ漢字や固有名詞などの漢字のすべてに振り仮名をつけ，**読みの抵抗が少なくなる**よう配慮されている。  ●脚注欄，側注欄を活用し，やや難解な語句や，教材の読み取りに必要な**補足説明が丁寧**になされている。  ●全体をとおしてレイアウトに工夫を凝らし，**図版が鮮明で大きく配置**されるなど，**迫力のあるページ構成**で生徒が理解しやすく**興味・関心**をもてるよう工夫されている。  ●生徒が**学習内容を把握しやすい**よう，各教材の冒頭に内容項目の4つの視点の１つがアイコンで示されている。  ●**人間尊重**の精神に基づき，登場人物の性別，人種，身体的な特徴などに偏りや不適切な扱いがないよう，教科書全体を通じて**人権に配慮**された表記・表現になっている。 | 全学年 全ページを通して |
| ●生き生きと学習に取り組む生徒の姿を写真で掲載し，生徒の学習意欲を喚起する工夫が見られる。 | 全学年p.2 道徳科で学ぶこと  p.3 道徳科での学び方　など |
| **６　造本** | | |
| **(1)**  **特別支援教育の観点，ユニバーサルデザインへの配慮** | ●特別支援教育への配慮や**カラーユニバーサルデザイン**の観点から，**大内 進先生（国立特別支援教育総合研究所特任研究員）**による校閲のもと作成されている。  ●**カラーユニバーサルデザインへの配慮**…色覚特性の有無を問わず，すべての生徒にとって見やすいように色調や色の組み合わせが細部まで配慮されている。  ●**読み取りやすさへの配慮**…スムーズに読み進められるように**UD フォント**を使用し，本文の割り付けは読みやすいまとまりで折り返すように配慮されている。また，教材名の下に**主な登場人物の欄**を配置するなどして，**教材を読み取る際の抵抗を緩和**するための配慮がされている。 | 全学年 全ページを通して |
| **(2)**  **印刷・製本** | ●**大きさ・判型への配慮**…本冊，別冊ともに**B5判**を採用し，教室の机上で扱いやすいよう配慮されている。  ●**印刷の鮮明さ**，**製本の堅牢さ**…印刷は色彩豊かで鮮明で，表紙には美しく丈夫な表面加工が施され，丈夫なあじろ綴じが採用され，本が大きく開くように改良されている。  ●**装丁の工夫**，**使いやすさへの配慮**…本冊と別冊が一体となる**ブックインブック**で製本されているため，持ち運びやすくなっている。また，名前欄は記入しやすいよう加工されており，別冊は表と裏両面に名前欄がある。  ●**安全・健康への配慮**…教科書の表紙には，従来よりも工夫された表面加工を施すなど，**化学物質に過敏な生徒**に少しでもやさしいものになるよう配慮されている。  ●**環境への配慮**…**植物油インキ**と**再生紙**が使用されている。  ●**軽量化への取組**…生徒の負担を軽減するため，通常の上質紙よりも**軽くて裏写りの少ない用紙**が使用されている。 | 全学年 全ページを通して |